

令和4年度 職員の給与の男女の差異の情報公表

特定事業主名： 始良市役所

1. 全職員に係る情報

職員区分	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
任期の定めのない常勤職員	90.1%
任期の定めのない常勤職員以外の職員	86.1%
全職員	61.3%

2. 「任期の定めのない常勤職員」に係る役職段階別及び勤続年数別の情報

* 地方公共団体における「任期の定めのない常勤職員」の給料については、各地方公共団体の条例で定める給料表に基づき決定されており、同一の級・号給であれば、同一の額となっている。

(1) 役職段階別

役職段階	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
本庁部局長・次長相当職	97.5%
本庁課長相当職	97.0%
本庁課長補佐相当職	97.6%
本庁係長相当職	98.0%

(2) 勤続年数別

勤続年数	男女の給与の差異 (男性の給与に対する女性の給与の割合)
36年以上	89.7%
31～35年	94.2%
26～30年	94.0%
21～25年	95.7%
16～20年	91.4%
11～15年	98.8%
6～10年	93.8%
1～5年	85.9%

【説明欄】

- ・ 扶養手当や住居手当について、世帯主や住居の契約者となっている男性に支給している場合が多く、扶養手当の受給者に占める男性の割合は91%、住居手当の受給者に占める男性の割合は75%である
- ・ 任期の定めのない常勤職員以外の職員数について、月の勤務日数に応じ、所定勤務日数21日を基準とし算出（例：月11日勤務の場合 $11 \div 21 \div 0.52$ 人）
- ・ 勤続年数1～5年の区分については、県から出向している者が含まれており、その男女比は男性82%、女性18%で、出向前の職歴を加味された職員の割合が高い男性の給与水準のほうが、女性よりも高くなっている。

* 勤続年数は、採用年度を勤続年数1年目とし、情報公表の対象となる年度までの年度単位で算出している。